

# 町田市の人口年表

年号	西暦	記 事
享保 6	1721	徳川吉宗人口調査。全国人口「 <b>26,065,425人</b> 」 これ以降1846年まで16回実施。
	1805	関東取締出役設置。「寄場名主」を筆頭に組合村形成。 このころより盛んに、村概況・戸数人口・道・橋・秣場・助郷等詳細に調査し、 各村の明細帳として作成。
慶応 4	1868	市域武蔵知県事、葦山県管轄となる。「江戸」が「東京」となり、旧東京府設置。
明治 元	1868	この頃までに上図師・下図師が上下図師村持添統合し、 上下図師村となる。のち図師村と称す。
2	1869	この頃、小川・高ヶ坂・鶴間・金森・成瀬は「神奈川県」に。 他は品川県に所属。東京奠都。 この頃、市域の人口「 <b>約14,000人</b> 」
3	1870	戸籍編成規則回達。「平民族戸籍」編成。
4	1871	戸籍編成に際し五人組復活、伍長を置く。戸籍法制定（壬申戸籍） 戸籍区制実施につき市域は第30・31・35区に含まれる。 廃藩置県・東京府設置。寺請制から氏子守礼制移行。 この頃、原町田・本町田・森野・南大谷が品川県より神奈川県に編入される。
5	1872	土地永代売買の禁を解き、所有者に地券（壬申地券）下付。 明治6年にかけて「物産調査」施行。 太陽暦採用。市域の組合村解体。庄屋などを廃し、戸長などと改称す。 （壬申）戸籍編成のための「 <b>全国戸口調査</b> 」実施。
9	1876	原町田の大火（ローソク屋出火）。氏子守礼制での人口調査廃止。 この頃、人口「 <b>14,000人</b> 」
11	1878	三新法（群区町村編成法・府県会規則・地方税規則）公布。 神奈川県多摩郡を西・北・南に分裂。 翌年までに大谷村が南大谷村となる。 原町田・本町田・森野・南大谷が南多摩郡に入る。
21	1888	市制・町村制公布。
22	1889	市域24村から鶴川・南・忠生・町田・堺の五村に合併する。大日本帝国憲法発布。 東京都市制施行。
26	1893	4月1日三多摩東京府へ移管につき、市域も東京府となる。
28	1895	下関条約。12月31日現在の人口「 <b>18,637人</b> 」「 <b>3,329戸</b> 」
32	1899	南多摩郡、郡制施行。耕地整理法分布。
33	1900	人口「 <b>20,184人</b> 」「 <b>3,328戸</b> 」
37	1904	横浜鉄道本社、東神奈川に創立。
42	1908	横浜鉄道（八浜線）開通に伴い原町田駅開設。 忠生村役場新設（図師1448番地、現在の図師大橋付近）
大正 2	1913	町田村が町田町となる。
	1915	町田町役場新築（原町田1241番地4・現在の町田センタービル付近）
	1917	横浜鉄道国有化。この頃、日本の生糸生産額が世界の6割に達する。
	1920	戦後恐慌。 <b>第1回国勢調査実施（町田分人口23,620人）</b>
	1921	郡制廃止法公布。同年原町田駅前タクシーが開業される。
	1923	関東大震災。市域の死者28人、被害も甚大。南多摩郡廃止。
昭和 2	1927	小田急線（新宿～小田原）開通。新原町田駅・鶴川駅設置。
4	1929	世界経済恐慌（日本は1年遅れ）帝都屋間人口調査。
5	1930	町田乗合バス会社設立。
8	1933	9月8日町田町大火災（115戸焼失）

年号	西暦	記	事
昭和	15	1940	<b>第5回国勢調査（市域人口32,020人）</b>
	16	1941	太平洋戦争勃発。
	17	1942	食糧管理法制定。
	18	1943	東京都制実施。
	19	1944	資源調査法による人口調査。
	20	1945	市域各地に爆弾投下。太平洋戦争終結。市域全体の戦死者1,135人。 資源調査法による人口調査。
			<b>第6回国勢調査（市域人口50,528人）</b>
	21	1946	日本国憲法公布。
	22	1947	統計法公布。東京都昼間人口調査。
	23	1948	常住人口調査。
	27	1952	住民登録法施行（7月1日） 金森に都営引場者住宅建設。以後都営住宅建設続く。
	29	1954	町田町・南村合併。
	32	1957	首都圏整備法施行
	33	1958	首都圏整備法指定第1号。2月1日町田市制施行。 <b>世帯「12,970世帯」人口「61,105人」（男性30,619人/女性30,486人）</b>
	36	1961	高ヶ坂団地入居開始。東京都の常住人口1千万人突破。
	38	1963	森野・木曽団地入居開始。
	39	1964	<b>世帯「26,808世帯」人口「100,928人」（昭和39.5.1）</b> オリンピック東京大会（第18回）開催。
	40	1965	本町田団地入居開始。
	42	1967	鶴川団地入居開始。住民基本台帳法施行（昭和42.11.10）
	43	1968	境川団地・山崎団地入居開始。東急田園都市線つくし野駅開業。
	45	1970	藤の台団地入居開始。 <b>世帯「61,609世帯」人口「200,459人」（昭和45.10.1住民基本台帳人口）</b> 市役所新庁舎オープン。新都市計画法による三多摩の市街化調整。団地白書発表。
			<b>第11回国勢調査実施。</b>
	47	1972	沖縄返還。集中豪雨で境川氾濫、各地に被害。
50	1975	市営水道事業、都へ移管。 <b>第12回国勢調査。世帯「73,371世帯」人口「255,305人」</b>	
51	1976	桜美林高等学校が、第58回全国高校野球選手権大会（甲子園）で優勝。	
55	1980	<b>第13回国勢調査。世帯「89,547世帯」人口「295,405人」</b>	
60	1985	<b>第14回国勢調査。世帯「100,826世帯」人口「321,188人」</b>	
63	1988	高齢者人口7.09%になる。	
平成	2	1990	<b>第15回国勢調査。世帯「119,009世帯」人口「349,050人」</b>
	3	1991	京王相模原線多摩境駅開業。
	7	1995	1月17日阪神淡路大震災。死者6,300人以上、被災者30万人を超える大災害。 <b>第16回国勢調査。世帯「130,739世帯」人口「360,525人」</b>
	12	2000	<b>第17回国勢調査。世帯「145,764世帯」人口「377,494人」</b>
	13	2001	日本大学第三高等学校（日大三高）が第83回全国高校野球選手権大会（甲子園）で優勝。
	14	2002	市の鳥「カワセミ」を制定。（6月15日） 白洲次郎・正子旧宅を町田市指定史跡に指定。（11月8日）
	15	2003	人口40万人（外国人登録人口を含む）を達成（9月8日）
	16	2004	八王子市、相模原市と行政境界を変更。町田市の面積71.63km <sup>2</sup> になる。 10月23日新潟県中越地震発生。この年自然災害相次ぐ。
	17	2005	<b>第18回国勢調査。世帯「164,126世帯」人口「405,534人」</b>
	18	2006	町田市民文学館ことばらんど開館（10月27日）

※「東京都人口年表」及び「町田市歴史年表」「町田の歴史をさぐる」等ご参照ください。